

## 補助金・交付金 チェックシート (No.1)

補助金名 (交付金名)	函館市スポーツ協会運営補助金	開始 年度	昭和44年度
団体名	特定非営利活動法人函館市スポーツ協会	団体等 の状況	<input type="checkbox"/> 課税事業者 <input checked="" type="checkbox"/> 免税事業者
助成の根拠規定等 (条例・規則・要綱等)	・函館市補助金等交付規則 ・函館市生涯学習活動団体運営補助金交付要綱		

### ○補助事業の内容および目的・効果

内 容	市内スポーツ団体を統括し、競技スポーツの強化事業や競技会の開催支援事業など、加盟団体に対する各種支援事業等を行っている。
目 的	(目的) 加盟団体に対する各種支援事業やスポーツ関係者の表彰事業等を実施しているスポーツ協会へ運営補助することにより、本市スポーツの振興に資するとともに、今後より一層の運営活発化を促進する。
・ 効果	(効果) 各種事業の開催や全道・全国規模の大会が本市で開催され、競技団体の選手強化や競技力の向上が図られているほか、市民のスポーツへの関心が高まるなど、生涯スポーツの振興に寄与している。

### ○補助事業の収支状況 ※上段:補助事業等に要する経費 [下段]:補助対象経費 (単位:千円)

	年 度	助 成 金		事業収入	会 費	繰越金	雑収入	計
		市	その他					
収 入	H29	14,000			710	914	450	16,074
		[14,000]			[11]	[914]	[1]	[14,926]
	H30	14,000			700	636	394	15,730
		[14,000]			[55]	[636]	[ ]	[14,691]
入	R元	14,000			690	586	350	15,626
		[14,000]			[250]	[161]	[50]	[14,461]
	R2	8,717			680	746	267	10,410
	[8,717]			[680]	[ ]	[241]	[9,638]	
	R3	9,836			650	0	272	10,758
	[9,836]			[650]	[ ]	[107]	[10,593]	
支 出	年 度	人件費	事務費	事業費	上部団体 負担金等	返還金	積立金	計
	H29	3,400	2,714	9,324				15,438
		[3,400]	[2,531]	[8,995]				[14,926]
	H30	3,667	3,218	8,259				15,144
		[3,667]	[3,008]	[8,016]				[14,691]
	R元	3,769	3,237	7,874				14,880
	[3,769]	[3,063]	[7,629]				[14,461]	
	R2	3,759	2,592	3,313		161		9,825
	[3,759]	[2,566]	[3,313]		[ ]		[9,638]	
	R3	3,799	2,671	4,138			150	10,758
	[3,799]	[2,656]	[4,138]				[ ]	[10,593]

## 補助金・交付金 チェックシート (No.2)

補助金名 (交付金名)	函館市スポーツ協会運営補助金
----------------	----------------

### ○基本的視点の再チェック

基 本 的 視 点		適	不適	説 明
1	公益性 (明確な公益性があるか) ①広く市民生活の向上に貢献する事業 ②市民ニーズが高い事業	<input checked="" type="checkbox"/>   <input checked="" type="checkbox"/>  <input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>   <input type="checkbox"/>  <input type="checkbox"/>	当協会は市内34の競技スポーツ団体などを統括し、競技力向上のため多様なスポーツ事業の実施や、優秀な指導者の育成等、本市の競技スポーツの普及・振興を図っていることから公益性が認められる。
2	必要性(補助しなければならぬ事業であるか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	財政基盤が脆弱なため、財政支援を続ける必要がある。
3	自主性(自主自立に向け努力しているか)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	現段階では自主財源となる適当な事業がないため、運営経費の削減を図るなどの内部努力を行っている。
4	有効性(他の手法ではなく補助することが、施策目的実現に最適か)	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	団体の性質上、市が直接運営できないことから、現在の方法が最適である。

### ○財政的視点のチェック

財 政 的 視 点		不適	不適の場合の理由と今後の対応について
1	積算内訳は、前年踏襲となっていないか	<input type="checkbox"/>	
2	補助金等の使途は適切である	<input type="checkbox"/>	
3	積算基準は定められている	<input type="checkbox"/>	
4	補助割合は、補助対象経費の1/2以内である	<input checked="" type="checkbox"/>	事務局独立(平成8年度)と事業拡大に対し、市が支援強化を行ってきたものであるが、毎年度、事業内容や会費等の見直しについて指導してきている。
5	前年度繰越金は生じていないか	<input type="checkbox"/>	
6	自主財源の確保に努めている(最低でも前年度の収入を確保しているか)	<input type="checkbox"/>	
7	経常経費の節減に努めているか	<input type="checkbox"/>	

## 補助金・交付金 チェックシート (No.3)

補助金名 (交付金名)	函館市スポーツ協会運営補助金
----------------	----------------

### ○補助効果の検証

(効果測定方法, 具体的な数値等)
実績報告により, 事業内容が補助の目的・趣旨に合致しているか確認し, 効果を検証する。
(達成状況)
各種スポーツ団体の統括, 援助等, 当協会の指導により34加盟団体が積極的に各種事業を実施することにより, 本市のスポーツ振興が図られるとともに, スポーツ健康都市宣言の趣旨に添った活力あるまちづくりが促進されている。
【各種事業内容】 ※カッコ内の件数は令和3年度の実績件数 ・著名人による講習会等の特別支援事業(2件)・特別研修事業(0件)・体験教室等の市民スポーツ推進事業(13件)・合宿等の選手強化事業(18件)・審判講習会等の指導者研修事業(10件)・大会開催事業(4件)



(評価)	(理由)
十分効果をあげている <input checked="" type="checkbox"/>	本市における全道・全国規模の大会開催や, 各協議団体の選手強化や競技力向上のほか, スポーツに対する市民の関心を高めるなど, 生涯スポーツの振興にも成果を得ている。
一定の効果をあげている <input type="checkbox"/>	
効果が疑問である <input type="checkbox"/>	
その他 <input type="checkbox"/>	

### ○今後の方向性

<input type="checkbox"/>	現行のまま補助を継続	(見直しの内容) 補助金交付先団体の収支状況を再確認し, 補助対象経費の見直しを図るなど, 補助金の縮減に努める。
<input checked="" type="checkbox"/>	見直したうえで補助を継続	
<input type="checkbox"/>	廃止	
<input type="checkbox"/>	その他	
(見直しの時期) 令和6年度		(その他の内容)
(廃止の理由)		
(廃止の時期)		

### ○終期の設定

終期設定	<input type="checkbox"/>	終期到来により廃止	次回チェック年度(予定)
令和6年度	<input checked="" type="checkbox"/>	終期到来時に再検討	令和6年度